

# ARCUS

Artist In Residence - IBARAKI

現在のアート・芸術文化を守谷から。

- 問合せ先 アーカススタジオ (もりや学びの里内)  
日・月曜日休館 ☎ 46-2600 (10:00 ~ 18:00)  
✉ arcus@arcus-project.com  
◎ 詳細な情報はアーカスプロジェクトで検索!

今年もアーティスト・イン・レジデンスプログラムの招へいアーティストを選考する時期になりました。審査は大変ですが、どんなアーティストに会うことができるのか、どんな面白いプロジェクトが守谷で実現されるのかを考えるとワクワクします。

例年どおり、レジデンスプログラムを専門的にガイドしていただくために、審査段階からキュレーター(展覧会の企画や、芸術活動の研究を行う専門家)にご参加いただいています。

2018年度ゲスト  
キュレーター 金澤 韻 かなざわ ことね



金澤 韻

1973年生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科、英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート現代美術キュレーターインテグコース修了。熊本市現代美術館など公立美術館での12年の勤務を経て、2013年に独立。2017年4月から十和田市現代美術館の学芸統括としても活動。トピックとして、日本の近現代における文化帝国主義、グローバルイゼーション、そしてニューメディアアートを扱い、国内外で40以上の展覧会を企画。近年の主な展覧会にKENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭(茨城、'16)、「Han Isnu: Drifting Thinker」(MoCA Pavillion、上海、'17)などがある。

2018年度募集要項の変更点

公募に当たって、今年は例年とは一部異なる募集要項を設けました。今までは「年齢制限なし」「学生不可」という条件がありました。が、それを「1978年1月1日以降に生まれた者」「レジデンスプログラム開始時点で教育課程に所属していない者※ただし博士課程に在籍する者は応募可」という条件に変更しました。アーカスプロジェクトがうたう若手育成支援にのつとめた試験的な変更です。

招へいアーティストの発表は7月を予定

先述の変更を受け、今年度は3組の招へい枠に85カ国・地域から665件の応募がありました。今年の世界のどこからアーティストが守谷に来るのでしょうか。招へいアーティストは7月上旬に公式ホームページなどで発表予定です。広報もりやでもアーティストの活動を紹介していくので、どうぞお楽しみに!

## オータムコンサート & 第17回 若い芽のコンサートinMORIYA

- ▶ 日時 11月11日(日) 13:30開場 / 14:00開演
- ▶ 会場 中央公民館ホール
- ▶ 対象 市内在住・在勤・在学の小学生から30歳までの方(市内指導者の生徒も含む)
- ▶ 対象部門
  - 【洋楽部門(クラシック)】 ピアノ(連弾含む)、声楽、管楽器、弦楽器、クラシックギター、打楽器
  - 【邦楽部門】 箏、尺八ほか ※各部門ソロまたはアンサンブル
- ▶ 演奏時間 原則として、1人または1団体当たり小学生5分以内、中学生8分以内、高校生から30歳までの方10分以内
- ▶ 申込方法 7月から市役所、中央・郷州・高野・北守谷の各公民館、中央図書館、ミ・ナーデ、キ・ターレで

- 配布する募集要項を確認の上、申し込む
- ▶ 申込期限 8月17日(金) ※郵送の場合8月16日(木)必着
- ▶ 申込先 市役所生涯学習課 生涯学習G 〒302-0198 守谷市大柏950-1
- ▶ 選考方法 演奏による審査
- ▶ 選考日・会場 9月9日(日) 14:00 ~ 中央公民館ホール
- ▶ 結果発表 後日郵送
- ▶ オリエンテーション 10月14日(日) 13:30 ~ 中央公民館視聴覚室 ※演奏者は全員参加(代理可)
- ▶ 会場リハーサル 11月11日(日) 9:00 ~ 中央公民館ホール
- ▶ 問合せ先 守谷市文化協会音楽部会 鈴木 ☎ 45-0594 (留守番電話になった場合は、メッセージを入れてください)

出演者募集